

オリンピック・パラリンピック時のおもてなし活動について

おもてなし活動の提案内容	おもてなし隊のこれまでの取組み実績など
<p>① 千葉県で事前キャンプを行う国・地域の選手たちへの激励動画を制作し、提供します。 (例：国歌、歓迎の言葉、激励メッセージ等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年おもてなし動画アワードで提案がありました。(趣旨：千葉県で事前キャンプを実施する国と地域を応援。「がんばれ!」というメッセージを、その国の言葉で伝えたいと考えた。) ・2020年ワークショップで提案がありました。(提案名「選手に・観光客に・世界中に動画でおもてなし」)
<p>② 高校生等による歓迎用横断幕等の制作・提供をします。制作の様子を動画にして提供することもできます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2016年パラリンピック選手の見送り、2018年世界女子ソフトボール大会参加選手の歓迎の際、高校書道部の生徒が横断幕を制作し、各行事に参加した皆さんが使用しました。いずれも成田空港ロビーで実施しました。<u>(次ページをご覧ください。)</u>
<p>③ 激励や歓迎用グッズを制作・提供をします。制作の様子を動画にして提供することもできます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年に、成田市内で外国人観光客を対象に、おりがみで独楽作りなどを行いプレゼントしました。 ・2018年には、幕張メッセの国際会議に参加した外国人に箸置きのプレゼントなどを行いました。 ・その他にも2020年のワークショップやおもてなし動画アワードでもグッズ提供の提案が多数行われました。 <u>(3ページをご覧ください。)</u>
<p>④ キャンプ地や千葉県の魅力・食・文化紹介の動画を制作し提供します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年の「おもてなし動画アワード」では、「わたしの好きなちばの自慢!」というテーマで作品を募集し、多くの応募をいただきました。 ・2020年のワークショップでも、千葉の魅力を動画で紹介という提案が行われています。(提案名「選手に・観光客に・世界中に動画でおもてなし」、「高校の日常生活を動画に!」) ・同じくワークショップでJK(女子高校生)が発信する日本文化の魅力をテーマにした提案があり、提案者が動画づくりに取り組んでいます。

- * 紹介したおもてなしの提案内容などは非接触型のおもてなし活動として紹介してあります。
- * 過去の実績の紹介は、接触型のおもてなし活動ですが、工夫することで非接触型のおもてなし活動を進めることが可能です。
- * 現在、おもてなしの動画作品募集を行っています。どしどしご応募ください。

高校生等による歓迎用横断幕の制作などの例

- 2016年8月に、リオデジャネイロで開催されたパラリンピックに出場する選手団が成田空港出発の際、高校書道部の皆さんが制作した横断幕を掲げて激励しました。



- 2018年7月に、千葉県で開催された世界女子ソフトボール選手権大会の際、高校書道部の皆さんが制作した歓迎用ボードを掲げて成田空港で選手たちの出迎えを行いました。



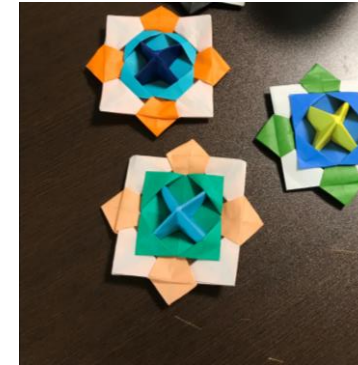
* 紹介した激励や歓迎には、横断幕制作の高校だけでなく、その他多くの県内の高校生も参加しました。

激励や歓迎用グッズ制作などの例

- おりがみで作った五輪マークです。小学生の皆さんが制作しました。



- 2019年11月に成田市内で行ったおもてなし活動では、高校生たちの提案でおりがみの独楽をゲストと一緒に制作しました。



- 2018年4月に幕張で開かれた国際会議では、高齢者や障害のある方々が制作した箸置きを地元高校の生徒が参加者の皆さんに配布しました。



* 現在は、対面でグッズのプレゼントなどは難しいのですが、関係の皆さんに協力いただいでプレゼントすることは可能です。